三重県の NPO を応援する情報誌 リーザー

2016

砂浜を守る



## ★ 生き物にとって大切な砂浜

三重県にもウミガメが生息しているのをご存知ですか?その海や生き物たちを守るために活動されている方たちがいらっ しゃいます。 今回は実際に 6 月 19 日に白塚海岸にて開催された海岸清掃ボランティアに参加させていただきました!



### 白塚海岸の生き物たち

まずは白塚海岸に生息する動植物からご紹介します!



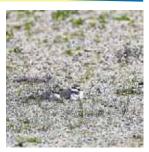




カワラナデシコ



アカウミガメ



シロチドリ



## 伊勢湾沿岸にウミガメがきています!

「ウミガメネットワーク」さんにお話を伺いました





伊勢湾沿岸に産卵するウミガメはアカウミガメだけです。アカウミガメは三重県で絶滅危惧 II 類 (VU) に選定され、環境省のレッドリストにも掲載されており、近い未来における野生での絶滅の危険性が高いとされています。2015年に三重県の四日市市から津市までの海岸では5月~7月にかけて5回のアカウミガメの上陸が確認され、そのうち3回が産卵しています。また2016年6月に津市河芸海岸、7月に御殿場海岸にて産卵が確認されました。

#### ■ ウミガメを見つけた時に注意すること!

親ガメ編



- ・照明を当てない。
- 大きな音をたてない。
- ・近づきすぎない。触らない。
- ・フラッシュ撮影しない。

携帯電話による写真撮影、動画撮影もやめましょう。 液晶画面の光もウミガメは驚いてしまいます。



- ・子ガメにさわらない。持ち帰らない。
- ・子ガメを踏まないように気をつける。
- ・照明を当てない。
- ・フラッシュ撮影しない。

携帯電話による写真撮影、動画撮影もやめましょう。 子ガメは明るい方へ進んでいってしまいます。

非常にデリケートな生き物です。そぉーっと見守ってあげましょう。

通常、親ガメの上陸産卵や子ガメの砂からの脱出は夜間に行われます。わかりやすいよう昼間 に撮影したものを掲載しています。

#### ■ウミガメネットワーク代表の米川さんからのお願い

アカウミガメは身近にいる野生動物です。ですが絶滅危惧種でもあります。貴重なアカウミガメを守るために、海にゴミをださない・産卵場所である砂浜で大きな音を立てない等、みんなでアカウミガメを守っていきましょう。

※ウミガメネットワークさんのご連絡先は、三重ぐるり3ページをご覧ください。

### 海岸清掃ボランティア



#### ■6月19日の海岸清掃ボランティアの様子





ゴミ拾いについての諸注意











こんなにありました!

#### ■白塚の浜を愛する会代表の西口さんにお聞きしました

#### どのような活動をされていますか?

海岸清掃をはじめ、自然観察会や海岸調査といった活動をして います。海岸清掃は、外来植物の除草と漂着ゴミ拾いです。こ こ数年白塚海岸環境は草地化が進んでいます。以前は、砂だけ の裸地に海浜植物がまばらに生えていましたが、最近は一面が 緑になり緑のカーペットの様になっています。(裸地とは、波打 ち際に広がるような砂だけの場所のことです) そこで以前の環 境に戻すために除草をしています。また三重県も貴重な動植物 の保護のためにグラウンド跡地を砂浜に復元しました。その結 果、貴重な動植物が生息する環境を維持しています。もう一つは、 漂着ゴミ拾いです。ブルドーザー等の重機を入れずに、人の手 で拾っています。また地元の人の協力もあり、20年以上重機を 入れていません。そのおかげで、貴重な昆虫や野鳥の繁殖も続 けられています。人の手で拾うから自然環境にやさしい塩梅に 拾えるのです。自然観察会は、ウミガメ、シロチドリ、カワラ ハンミョウ、海浜植物等、他の砂浜では見ることのできなくなっ てしまった、貴重な生物を観察することにより、自然の大切さ を実感しています。またバッタの生息調査を通して、草地の時 と砂浜に復元された後の自然環境の変化を4年間調べています。 親子や大人がたもを持ちバッタを追いかける姿は、昔を思い出 します。調査結果は砂浜に復元したことで海浜性の昆虫が増え ました。砂浜特有の環境になった事を嬉しく思います。

#### 海岸清掃をはじめ良くなった点や、新たな発見はありますか?

人の出入りがあるとやはり自然は壊れてしまいます。ですが、 毎月の海岸清掃や、自然を保護する活動により白塚海岸の環境 は確実によくなりました。また、以前は海岸清掃ボランティア のチラシを配ったり、こちらから呼び掛けていましたが、今で は市民、県民のみなさまから自主的にご参加いただけるように なりました。継続してボランティアをしてくださる方もたくさ んいて、非常に嬉しいです。最近では、若い方も増えてきてい ます。もっとみなさまにお気軽に参加していただきたいです。 そして、海岸清掃に参加下さった方々には、地域の食材を使っ た、手作りお昼を海岸で作り食べてもらいます。私たちの楽し みの一つです。新たな発見は、伊勢湾に残る砂浜は、人間が海 浜特有の自然環境を理解したうえで手を加えれば、絶滅危惧種 となってしまった動植物も戻ってくると、活動を通して思うよ うになりました。

#### 西口さんの想いをお聞かせください

伊勢湾 (三重県) の海岸線は 151km そのほとんどがコンクリー トで固められた人工海岸です。わずかに残った砂浜を人はリク リエーションや海水浴場や犬の散歩等に利用しています。必ず 人間が入ってきます。そのため海浜特有の動植物は絶滅、絶滅 危惧種となってしまっています。そのことを人間に知ってもら いたい。人間が、少し遠慮すれば、絶滅危惧種になってしまっ ている動植物は、生きていけるのです。共存していく手段はあ るはずです。その為には、まず砂浜海岸の自然環境を知ること です。そして、ルールを作り守る事が重要です。海岸の利用で どうしても海水浴場等たくさんの人が出入りする海岸は仕方が ありません。しかし、人の出入りが少ない砂浜は、海浜特有の 動植物と共存してください。人間が、砂浜の自然環境を知り、 少し我慢すれば海浜特有の動植物の絶滅を防げるのです。私た ちは白塚海岸は海浜特有の動植物のために非常に重要な砂浜だ と思っています。それは海岸清掃や観察会を通して確信になっ ています。白塚海岸で今困っていることは、ペットの散歩に来 てうんちやブラッシングをした毛を捨てたり、リードをはずす 飼い主さんがいることです。すべてが自然に還るわけではあり ませんし、ペットにとっては自然の中で走り回ることは健康的 かもしれませんが、生き物たちは犬が人が通り過ぎるのをじっ と息を潜めて待っています。一度作った巣を放棄する鳥や虫も います。リードははずさず、繁殖地には近づかない等、ルール をきちんと守ることで砂浜の環境はもっと良くなると思いま す。まず白塚の浜を愛する会がしなければならないことは、白 塚海岸の貴重な動植物を広く知らせ、専門家を交えた保護のた めのルールを作ることです。

#### 伝えたいことはありますか?

現在では砂浜があることは決して当たり前のことではありませ ん。昔のままの姿で残っていてその砂浜に生き物がいることは とても貴重なことです。そしてその貴重な砂浜は護岸工事や砂 浜の浸食でどんどん無くなっています。一度砂浜に足を運んで 自然の良さを感じてください。人間にとっても生き物にとって もふるさととなる大切な砂浜を守っていきましょう。



「三重ぐるり」のコーナーでは、毎号テーマを設け、そのテーマに沿った三重県内の市民活動団体を紹介しています。今月号のテーマは「環境保全」。環境保全活動を行っている団体を 県内の市民活動センターから紹介していただきました。

情報提供:みえきた市民活動センター

情報提供:市民ネットワークすずかのぶどう

## 特定非営利活動法人 桑竹会

〒 511-0903 桑名市大山田 6-7-59 ☎ 080-5128-6369 (西山) ⋈ mnishiyamajp@ybb.ne.jp



イペント「桑西・竹の十三夜」の風景

桑名地区の放置竹林を災害にも強く美しく整備し、里山環境を保全する活動をしています。竹の伐採、粉砕、搬出、竹炭つくり、筍掘り等々の竹林整備を毎月2回やっています。

「竹を愛する」イベントを一年を通じ開催しています。春は筍掘りとバーベキューを、収穫祭として開催。夏は NTN 総合運動公園で親子向けの竹工作と流しそうめんを行い、毎年 230 人ぐらいの参加があります。秋は「竹の十三夜」 2500 個の竹灯籠の灯りの中で地元演奏家によるコンサートを開催。これには会場の隣にある桑名西高校の生徒も演奏者として参加しています。冬は門松つくりを開催しています。

また、さまざまな竹産物の有効活用もしています。

竹林整備:毎月第2・4 土曜日

9:00~12:00

作業内容:竹の伐採、粉砕、搬出、竹炭

つくり等

いい汗をかき、皆に喜ばれ、仲間と美しい里山つくりしませんか。

竹を愛するイベントに参加しませんか。

竹の有効利用の研究に参加しませんか。

元気な年寄りたくさんいます。元気もらいませんか。

## ウミガメネットワーク



※通常、夜間に産卵を行います

ウミガメや海岸保全に関して興味のある方は、電話でもメールでも結構ですので是非ご連絡ください。ウミガメの上陸跡を探すための浜歩きや産卵場所である海岸を守るための活動を一緒にしましょう。何でもお気軽にお問い合わせください。

当会は、四日市市から津市までの海岸でウミガメの保護と海岸保全活動を行っている団体です。伊勢湾沿岸にウミガメが産卵にやってくる環境を、20年後30年後も残したいと考えています。

現在地球上に生息するウミガメの全種が、IUCN(国際自然保護連合)のレッド リストにその名前が載っている絶滅危惧種であるということです。

日本の本州で産卵する唯一の種であるアカウミガメは、伊勢湾沿岸でも産卵しますが、60年程前に比べると激減しています。自然環境の指標生物とも成りうるアカウミガメの生態や課題を知ることは、環境保全につながると考えます。

ウミガメの上陸跡を探したり、産卵調査をしたり、子ガメが砂から出てくるまで見守り活動をしたり、孵化率調査を行います。また、どなたでも参加できる環境学習会やウミガメ報告会をそれぞれ年1回行ったり、幼稚園や小学校等にウミガメ出前講座を行ったりして、ウミガメに関する広報活動や環境保全の啓発活動に努めています。

当会は、入会金・年会費は無料です。ご入会いただけば、ウミガメや当会の活動案内等をメールで送らせていただきます。海岸清掃や浜歩き等、できることから始めてみませんか、ウミガメのために…。

## ホットな阿漕浦ネットワーク

〒 514-0027 三重県津市大門 7-15 センターパレス 3階 津市市民活動センター内 津アイリス気付 ☎ 090-292-9669 (柏木はるみさん)



海岸清掃のようす

「ホットな阿漕浦ネットワーク」は平成 18 年 4 月 1 日に設立しました。団体名には、阿漕浦海岸が、みんなが集まる「ホット」な場、「ホッと」する癒やしの場になるようにという願いが込められています。

情報提供:津市市民活動センター

情報提供:松阪市市民活動センター

情報提供:いせ市民活動センター

発足のきっかけは、県の依頼で地元自治会や小中学校、市民団体等が集まって、阿漕浦海岸の堤防のいたずら書きを消す作業から始まりました。

当初は複数の団体がネットワークを組んで活動を行っていました。現在はネットワークの 1 つであった「津アイリス」のメンバーや、地元の有志が中心となって、毎月海岸のゴミ清掃を行っています(7月より海岸清掃は毎月第 1 土曜日 8:00 ~に変更になりました)。

企業や自治体、他の市民団体、行政等とも連携して、みんなで阿漕浦海岸をきれいにし、たくさんの人が気持ちよく過ごせる海岸、人と環境の共生を目指して活動しています。

毎月第1土曜日8:00 に 交通公園に集合。雨天中止。 ご参加お待ちしています!

阿漕浦をみんなが集まる"ホット"な場、"ホッと"する癒やしの場にしたいです。 毎月第1土曜日、どなたでもお気軽にご参加ください!

## 松阪ダンボールコンポストの会

〒 515-0051 松阪市光町 25-10 ☎ 090-9916-8421 (代表・柴田さん) 🖂 nre04619@nifty.com



親子向け講座

市内2カ所で、ダンボールコンポストの容器セット (400円)、生ごみを分解するピートモス、もみ殻くん炭の資材セット (350円) を販売しています。ダンボールコンポストを始めたい方はお気軽にご連絡ください。 (個人でも OK)

現在、松阪市で1人が出す1日当たりのごみの量は約916g。そのうち生ごみを含む燃えるゴミは約80%を占めています。そんななか生ごみを堆肥化させることでごみ減量に取り組むのが「松阪ダンボールコンポストの会」です。ダンボールコンポストは、ピートモス・もみ殻くん炭などの資材を入れた段ボールに生ごみを入れて全体をかき混ぜることで、資材の中の微生物が生ごみを分解して有機肥料ができるもの。手軽に設置でき、発酵過程がないので臭いがほとんど発生しないのが特徴です。同会では、市民に対して資源のリサイクル意識を高めるために、講座による普及活動、ダンボールコンポストに必要な資材の提供(販売)を行っています。講座では、市、小学校、自治会などへ出向いて、堆肥化の仕組み、箱の組み方、資材の扱い方を、実習を交えて説明しています。また実際に取り組んでいる人へのフォローアップ講座や、希望者がいれば少人数でも堆肥化に関する相談やミニ講座にも出向いています。

個々の家庭はもちろん、最近では自治会などが地区単位で取り組む生ごみ堆肥化も推進しています。コミュニケーションの促進になり、有機肥料を共用花壇の肥料や作物の栽培などに活用することで、自主財源につなげることもできます。

## エコネット伊勢志摩

〒 516-0018 伊勢市黒瀬町 191 ☎ 0596-22-4738 ☑ earth2@cameo.plala.or.jp



稲刈りを終えて

主として水環境の浄化を目指しての私たちの活動は、年間を通して農地からの薬品流出の抑制を訴え「私の田んぼ」での不耕起農法の実践が中心です。

不耕起農法は稲刈りの後、冬中田んぼに水を張っておきます。

多様な水中生物の糞や、稲の株はそのまま肥料となります。耕さないから汚水を流すことはなく、田んぼを囲む側溝の水には蛍が生息し、シーズンともなれば 360 度蛍の世界を楽しむことができます。

会員外や子どもたちを迎えて、一緒に田植えや草取り、刈取り、蛍の鑑賞会…美しい環境を守ることを楽しみながら一緒に学んでいます。

並行して地域のイベント、学校の文化祭で啓発活動。各家庭の台所から出る汚染水の浄化活動への促進をはじめ、学校への出前講座として廃油石鹸・EM 団子づくりを通して子どもたちの環境意識の向上を目指してきました。

誰でも参加できます。上記 へ連絡ください。 美しい自然を、未来に残すために地道な作業を、折々の季節をも楽しみながら実践しています。「それ流さないで! ~河川の浄化は家庭の台所・洗濯機から~」を市民に呼びかけています。

## 募集とご案内

#### 福島保養キャンプ in みえ 〜自然食と里山のくらし体験〜

※※ ご支援のお願い ※※

~当たり前の日常を子どもたちに~

原発事故の影響を受けている福島およびその近隣県の方々 の保養を目的としたキャンプです。

放射能の不安から解放されるとともに、被ばくを低減し、 心と体をリフレッシュしてもらいたい、という思いで実施し ます。

福島の子どもたちのために何かしたい。その心を形にしませんか。

□ 時 2016年8月4日(木)~8月13日(土)

場 所 伊賀市 愛農学園農業高校キャンパス内 同窓会館

主催福島保養キャンプ in みえ 実行委員会

miemisugifukushima@yahoo.co.jp

HP http:// miemisugifukushima.jimdo.com/

אנגאיזי https://www.facebook.com/mmf332/

電 話 080-1619-3803 (村上)

※募金、食材、ボランティアなど、ご支援・ご協力をお願いします(詳細は「福島保養キャンプ」とご検索ください。)

#### 自然観察会 川のいきものと石ころ調査

生き物の専門家と一緒に身近に広がる生き物たちの世界をのぞいてみませんか?

魚、水生生物、川原の石、植物など、夏休みの自由研究の 素材にも

日 時 平成 28 年 8 月 7 日 (日) 10:00 ~12:00

場 所 イオン尾平店南側駐車場 (スターバックス東側)

持ち物 飲み物、筆記用具、カメラ、石ころ調査用の袋、バケツ、 川用タモ、タオル、雨具などをお持ちください

服 装 白っぽい長袖・長ズボン、濡れても良い運動靴または長靴 (サンダル不可)、帽子、リュックなど両手が使えるカバン

講 師 四日市自然保護推進委員会

申込み 不要。当日、集合場所へ (詳細は HP にてご確認く ださい)

小雨決行。9時前に大雨の場合は中止

問合せ 四日市公害と環境未来館

(観察会当日の開催確認は8:30から)

開館 火曜日~日曜日 9:30~17:00

(月曜休館・祝日の場合は翌日)

〒510-0075 四日市市安島 1丁目 3番 16号

電話 059-354-8065 FAX 059-329-5792

kougai-kankyoumiraikan@city.yokkaichi.mie.jp

HP http://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougaikankyoumiraikan/

#### ※公害環境の自由研究まとめ方相談も実施

公害環境の自由研究について調べ方やまとめ方の相談会を開きます。

日 時 8月18日(木)·8月27日(土) 10:00~12:00 13:30~16:30

対象 小・中学生 ※事前予約を優先します。電話でお問合せください。

#### ボランティアのつどい 「ボランティアカフェ ~ 行ってみなくちゃ わからない! ~」

四日市市内では多岐にわたるボランティア活動が行われています。ボランティア活動者が一堂に会し、活動紹介(写真展&活動内容のパネル展示など)を行います。

ボランティア活動に関心はあってもなかなか"はじめの一歩"を踏み出せずにいるあなた! ボランティア活動者の生の声を聞き、お話をするチャンスです。

ボランティア活動に興味のある人は、ぜひこの機会にお越 しください。

■ 時 平成 28 年 9 月 3 日 (土) 13:00 ~ 15:00

場 所 四日市市文化会館 第4ホール

対象 ボランティアに関心のある人なら誰でも

参加費無料

事前申込 不要

問合せ 四日市市社会福祉協議会 ボランティアセンター

電話 059-354-8144 FAX 059-354-6486

y-vc@m3.cty-net.ne.jp

http://yokkaichi-shakyo.or.jp/home/02/

#### 「ぴたゼミ」で社会に役立つ力を地域から学ぼう

「学生×地域活動」サポート情報局「ぴたゼミ」は、三重県の学生のみなさんに社会で役立つ力を地域から学んでいただく仕組みです。

自分のために、地元のために、誰かのために…

「何か新しいことをはじめてみたい!」

「何からはじめればいいんだろう?」

「ぴたゼミ」はそんなあなたの気持と地域活動を"ぴたっ" とつなげるマッチングサイトです。

毎月第一火曜日の午後に個別説明会を開催しています。詳 しくは情報局までお問合せください。

#### 地域活動ってどんなこと?

インターンシップって、企業だけのものだと思っていませんか? 「ぴたゼミ」では、地域から学ぶことも新しいカタチのインターンシップだと考えます。「ありがとう」「楽しかったね」「また来てな」…そんな言葉や笑顔でつながり合えるのが地域活動です。

地域団体(\*1)の活動やボランティアに関わることで、人や地域 とのつながり、経験からコミュニケーション力など社会で生きる力 を学び、将来役立つスキルや新しい気づきを得ることができます。

\*1:市民活動団体、ボランティア団体、NPO、学校、福祉施設、 スポーツ団体、商店街、自治会、企業、行政など

#### 誰が利用できるの?

県内にある13の大学・短大・高専に在学中の人が対象です。

※地域団体の皆様の活動情報の掲載もできます。詳細は HPを参照してください。

問合せ 「学生×地域活動」サポート情報局 〒 515-0084 松阪市日野町 788 (M ブリッジ内)

■ 10:00~18:00/ 定休日 土日祝日、年末年始)

info@pitazemi.jp

HP http://www.pitazemi.jp/

FB http://www.facebook.com/potazemi

# INFORMATION

みえ市民活動ボランティアセンター からのお知らせ

## 市民の伊勢志摩サミット報告会が行われました!

6月26日(日)に四日市市の"じばさん三重"にて「市 民の伊勢志摩サミット報告会」が開催されました。

5月に開催された 「市民の伊勢志摩サミット」の報告とと もにこれからの活動 について話し合われました。



### 第2回「SHO ガッコウ」参加者募集中!

SHO ガッコウは、毎月1回「ひと、もの、しごと」などに関する講座を行います。

第2回はNPO法人 ドットジェイピーさんをゲスト にお迎えして、若者の投票率・政治参加などのお話を聞きます。

ゲストプロフィール: NPO 法人 ドットジェイピー 若者投票率の向上を目標に活動する NPO 法人。年 2 回の 学生向けインターンシッププログラムの提供や「政治資金 透明化プロジェクト」(Google インパクトチャレンジ賞受賞)の実施など多岐に渡る活動で若者への働きかけを行っている。

※ NPO 法人 ドットジェイピーは中立的な団体であり特定の政党を支持するものではありません。

日 時 平成 28 年 8 月 27 日 (土)

場 所 アスト津3階みえ県民交流センター(三重県津市羽所町700アスト津3階)

対象 三重県に在住または通学・通勤している 18 ~ 35 歳くらいの人

コミュニティづくり、企画づくりに関心がある人 中間支援センタースタッフ等

参加費 500円 (SHO ガッコウメンバーは無料)

問合せ先 みえ市民活動ボランティアセンター

〒 514-0009 津市羽所町 700番地アスト津 3階

※ SHO ガッコウメンバーも随時募集中!! いろいろな経歴を持った人たちとつながりをもつことができます!

(対象:18 ~ 35 歳までの、三重県在住または通学・通勤者)

## BREANPOD->

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として 最高1,000万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※たたし、ヨイ州走の番直の結果、 ご希望に添えないことがあります。 "地域とともに みなさまとともに"

詳しくはTEL059-354-7130 (審査部)まで URL: http://www.miebank.co.jp



### 「三重のボランティア」を発行しました!

県内のボランティア情報を 1 冊にまとめた「三重のボランティア」を発行しました。

40件以上の情報が掲載されており、ボランティアをしたいと思った時に必ず役に立つ1冊です。

1冊 100円で販売も行っております!ぜひ一度ご覧ください。



#### ソーシャルビジネス講座が開催されます!

三重県では、日本政策金融公庫、三重県、三重県信用保証協会、みえ NPO ネットワークセンター、北伊勢上野信用金庫の5機関による「三重ソーシャルビジネス支援ネットワーク」が昨年設立され、県内のソーシャルビジネス事業者の方を各専門機関が連携して支援しています。

この度、三重ソーシャルビジネス支援ネットワーク主催 によるセミナーを開催しますのでご興味をお持ちの方は ぜひご参加ください。

日 時 平成 28 年 8 月 24 日 (水) 14:30 ~ 17:00

場所アスト津3階みえ県民交流センター

対象 ソーシャルビジネスを営む方、または職員の方 ソーシャルビジネスの新規開業を考えている方

ソーシャルビジネスを支援する機関の職員の方

内 容 第一部 基調講演「お金の地産地消白書 2014 を読む会 in 三重」(講師:木村真樹)

第二部 施策紹介「ソーシャルビジネスのため の支援メニュー」

参加費無料

定 員 30人(先着順・テキストを無料配布)

#### 三重県の新名物

## 伊勢おやき本舗



年齢、国籍、性別、障害の有無にかかわらず ともに働き、ともに成長する「ユニバーサル就労」の店

-イベント出店、ご当地おやきの開発など、各種御相談に応じます。

四日市市諏訪栄町 3-4 TEL/FAX 059-355-5115 ssk21ww@yahoo.co.jp

#### ▮助成金情報

1 締め切り・募集期間 2 対象 3 助成金額/表彰内容

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

#### イオン環境財団 第 26 回環境活動助成

- 1 8月20日(土) 当日消印有効 2 開発途上国及び国内で生物多様性の保全やフィールドワークを伴う活動に取り組む団体
- 3 総額1億円

#### 倫理研究所 第 20 回地球倫理推進賞

- 1 8月31日(水)必着
- 2 教育・文化・医療・環境・地域開発などの分野において、地球倫理の推進に貢献している団体、個人
- 3 盾と副賞 100 万円他

#### ベネッセこども基金 平成 28 年度重い病気を抱える子どもの学習支援活動助成

- 1 8月31日(水)必着
- ② 学びへの意欲向上や学習の支援などが必要な子どもたちに対して、学習の機会の提供や学習環境づくりなどの活動に取り組む NPO 団体等
- 3 1 件 50 ~ 200 万円程度(総額 1,000 万円)

#### 日本フラワーデザイナー協会 平成 29 年度 NFD one leaf fund

- 1 8月31日(水)消印有効
- 「植物保護活動」「自然保護・環境保全の調査・研究」「花や植物を通じた環境福祉活動」に取り組む団体・個人
- 3 1件の上限80万円(総額300万円)

#### トヨタ財団 2016 年度研究助成プログラム

- 19月2日(金)必着
- 2 「社会の新たな価値の創出をめざして」をテーマに、プロジェクト形式の研究を行う大学、研究機関、NPO 団体等
- 3 共同研究助成:1件の上限400万円(総額8,000万円)、個人研究助成:1件の上限100万円(総額2,000万円)

#### ボランティア・スピリット賞 (第 20 回)

- 19月6日(火)消印有効
- 🙎 応募者の年齢が応募締切時に 12 歳以上 18 歳以下で、ボランティア活動を行っている個人、グループ
- ❸ 大臣賞(2名):賞状、記念品、支援金10万円、奨励賞(8名):賞状、記念品、支援金10万円、ブロック賞(40名):賞状、記念品、支援金5万円、コミュニティ賞(150名):賞状、記念品、支援金2万円、※ブロック賞受賞者より2名米国ボランティア親善大使としてアメリカ・ワシントンD.C.で開催される全米表彰式へご招待

## スタッフルーム

暑い日が続くと涼しい水辺が恋しくなってきます。皆さんの夏の定番は何でしょうか?私の夏の定番はスイカと川でのBBQです。海水浴も楽しいですね!海なし県育ちだったので、三重県に移り住んで伊勢志摩の海を初めて見た時はなんてきれいな場所なんだ!と感激しました。

そんな美しい海も山もある自然豊かな三重県ですが、その自然は誰かが守らなければ、いつか失われてしまいます。この大切な地域の環境を守るために海岸清掃や里山の環境保全、希少生物の保護など現在さまざまな活動が行われていて、ボランティアの募集もされています。夏休みに1日だけ!イベント参加といっしょにお手伝いも!近所の海や里山をきれいに!など初めてでも気軽に参加できるボランティアもたくさんあります。参加してみると新しいつながりや発見ができて楽しい夏の思い出になるのではないでしょうか。

弊センターでも掲示板や HP でボランティア情報を公開しています。さらに「三重のボランティア」という 40 件以上の情報を掲載した冊子も今月発行しました。ぜひ一度ご覧になってください。(橋丸)

## 特定非営利活動法人 (2016年6月10日~2016年7月9日認証分) ①法人名②主たる事務所の所在地③活動分野 ④認証年月日⑤代表者 ①特定非営利活動法人 鈴鹿市馬術協会 ②三重県鈴鹿市北玉垣町823番地の1 ③保健、学術 ④2016年6月27日 ⑤理事長 河北 浩峰

### 転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

## READER はこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】〈津 市〉みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 〈桑名市〉桑名市市民活動センター 〈いなべ市〉いなべ市市民活動センター 〈東員町〉とういんボランティア市民活動支援センター 〈四日市市〉四日市市なやプラザ/四日市大学 〈亀山市〉亀山市市民協働センター 〈鈴鹿市〉市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿大学/鈴鹿医療科学大学 〈松阪市〉松阪市市民活動センター 〈伊勢市〉いせ市民活動センター/皇學館大学 〈志摩市〉阿児アリーナ/横山ビジターセンター 〈名張市〉名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター 〈伊賀市〉伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所〈尾鷲市〉東紀州コミュニティデザイン 〈明和町〉めいわ市民活動サポートセンター 〈南伊勢町〉南伊勢町町民文化会館 〈紀宝町〉紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】 百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカルー光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(地域防災総合事務所[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀] 地域活性化局[南勢志摩、紀北、紀南])/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立ころの医療センター/三重県立ころの健康センター/斎宮歴史博物館/MieMu(三重県総合博物館)/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

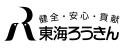
#### 協権

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協 賛をいただいております。











株式会社 阪本事務機



環境にやさしい植物油インキを使用しています。